

様似テレビ中継局から受信してデジタル放送をご覧の皆さんへ デジサポ道央からの～重要なお知らせ～



平成23年10月31日(月)の放送開始から、様似テレビ中継局の送信チャンネルの一部が変わるため、テレビが映らなくなる可能性があります。

町内幌別地区などで様似テレビ中継局から電波を受信してテレビをご覧の世帯は「チャンネルの再設定」が必要となります。

放 送 局	リモコン 番 号	チャンネル の 変 更
札幌テレビ放送 (STV)	5	59ch → 38ch
テレビ北海道 (TVH)	7	56ch → 36ch

※浦河テレビ中継局を受信してテレビをご覧の世帯はチャンネル変更がなく、そのまま視聴できます。

【お問い合わせ窓口】「チャンネル変更コールセンター」

電話 0120-922-303

※受付時間 平日9:00～21:00、土日・祝9:00～18:00

重要なお知らせ

●チャンネル変更の前日にテレビを見終わった後は、リモコンで画面を消すようにしてください。常に最新の状態になるように調整する機能があります。●テレビが映らなくなった場合に備えて、「チャンネルの再設定」等の方法を地デジ受信機の取扱説明書、デジサポのホームページ (<http://digisupport.jp/index.php/repack/>) にも取扱説明書の一部を掲載しております。事前に確認してください。●テレビなどが受信できているかご確認ください。手動によるエリア外受信等をリモコンに登録している場合、「チャンネル再設定」を行うと、登録が消える場合があります。その場合、再登録が必要となります。録画機の番組録画予約の状況もご確認ください。

電話 26-9004

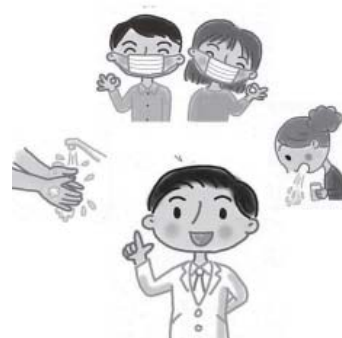
はい！保健センターです

- 助成の対象となる医療機関
- 浦河赤十字病院
- 浦河診療所
- 荻伏診療所
- 中尾メンタルクリニック
- 藤井内科医院
- 浦河緑苑(入所者のみ)

今年度も65歳以上の方に、季節性インフルエンザ予防接種の助成を行います。11月から(一部10月中旬の医療機関もあり)医療機関を利用して、インフルエンザ予防接種を受ける場合はワクチン代の一部を助成します。申し込みなど詳しい内容は各医療機関にお問い合わせください。

インフルエンザの予防接種について

インフルエンザの流行を抑えましょう。



インフルエンザを予防しましょう！

雨の多かった夏も終わり、秋の風が心地よい時期になってきました。これから冬に向かい、インフルエンザを始めとする感染症が流行する季節がやってきます。うがい、手洗いといった基本的な感染予防を確認し、

〈基本的な感染予防〉

【手洗い】 ウイルスのついた手で目や鼻、口に触れることで感染します。ハンドソープ等をつけ、洗い残しの多い、指の間や親指のまわり、手首も念入りに洗うことが大切です。手洗後は清潔なタオルで水分をしっかりと拭き取り乾燥させましょう。最後にアルコール製剤をすりこむとより効果的です。

【うがい】 感染した人の咳やくしゃみ、つばなどの飛沫と一緒に飛び散ったウイルスを吸いこむことで感染します。口の中の汚れをとるようにブクブクうがいをし、のどの奥までガラガラうがいを3回以上します。うがいには口やのどを洗浄するだけでなく、のどの粘膜を潤して、ウイルスへの防御機能を高める効果もあります。うがい薬を使うとより効果的です。

【マスク】 マスクは、外からのウイルス侵入をブロックする役割と、感染してしまった人がウイルスを飛び散らせるのを防ぐ役割があります。衛生的な使い捨てのマスクを使い、隙間ができないように調節しましょう。

【咳のエチケット】 咳やくしゃみが出る時は、マスクを着けるようにしましょう。マスクがない場合はティッシュなどで鼻や口を覆いましょう。

子宮頸がんワクチンのお知らせ

- ◆ 9月15日から4価ワクチンの「ガーダシル」が接種できるようになりましたが、医療機関によって、取り扱いワクチン等の違いがあるので、接種を希望する場合は、医師と相談して、接種してください。
- ◆ 「ガーダシル」と「サーバリックス」は、いずれも同じワクチンを3回接種することになっていますので、途中で違うワクチンに変えることはできません。
- ◆ 子宮頸がんワクチンの助成は、対象年齢の方に、1人1回となっております。